

平成23年8月22日

保護者の皆様

小平市立小平第九小学校
校長 鈴木 仁美

今夏の小平第九小学校大規模改修工事につきまして、アスベストについてのご心配が寄せられました。以下のように、教育委員会庶務課より回答がありました。急ぎお知らせいたします。

2学期も、安心して学校に登校させていただきたいと思います。

小平第九小学校大規模改修工事について

(お知らせ)

今回の大規模改修工事は、エレベーターの設置、だれでもトイレ（注1）の設置、階段部手すりの設置、既存シャッターへの危害防止装置（注2）の設置、階段からの避難経路確保の区画改修、既存のPタイル床材を塩ビ系シート床材に改修するための工事で、工事期間は平成23年6月24日から11月30日までの予定です。

なお、アスベストについては、もともと小平第九小学校には飛散性のもの（吹付けアスベスト）はありませんが、古い建材等にはアスベストが含まれている可能性も有るため、撤去工事前に建材のサンプルを採取し含有分析を行いました。

サンプルの採取場所は、1階職員用女子トイレ（天井材）、1階児童用女子トイレ（天井材）、1階児童用トイレ前廊下（天井材）、2階理科室（Pタイル床材）の4ヶ所です。

含有分析の結果、1階児童用トイレ前廊下（天井材）以外の3ヶ所がアスベスト含有建材であることを確認しました。なお、昇降口の天井については過去の分析で含有していないことを確認しております。

この分析結果により、1階職員用トイレ（天井材）、1階～4階児童用トイレ（天井材）、Pタイル床の撤去については、開口部の内部をプラスチックシートでふさぐなど部屋を隔離し、撤去材に湿潤剤を噴霧し、粉じんが飛散しないようにアスベスト成形板対策マニュアル（平成19年3月 東京都環境局）に基づき、適正な方法により処置いたしました。よって、アスベストが空気中に飛散することはなく、児童や教職員への健康には心配ありません。

（注1）だれでもトイレとは、だれもがトイレを快適に利用できるような個室を広く、手すり、オストメイト、ベビーベット等を設置し、トイレ全体で子ども、高齢者や障害者に対して使いやすい環境整備の整ったトイレ。

（注2）シャッターの危害防止装置とは、シャッター降下時の挟まれ防止装置。

シャッター降下時に人や物が障害物感知板に接触すると閉鎖作動が停止し、障害物がなくなると再び降下を開始する方式。